

CHAPTER

Cisco Unified Presence 展開の概要

- 「Cisco Unified Communications Manager とのインターフェイスについて」(P.1-1)
- 「シスコ統合」(P.1-4)
- 「サードパーティ統合」(P.1-4)
- 「詳細な情報の取得」(P.1-5)

Cisco Unified Communications Manager とのインターフェイスについて

- 「主なコンポーネント」(P.1-1)
- 「SIP インターフェイス」 (P.1-2)
- 「CTI インターフェイス」(P.1-3)
- 「AXL/SOAP インターフェイス」 (P.1-3)
- 「LDAP インターフェイス」 (P.1-3)

主なコンポーネント

図 1-1 に、Cisco Unified Communications Manager と Cisco Unified Presence との間の主なコンポーネントやインターフェイスを含めた基本的な Cisco Unified Presence の展開を示します。

Cisco Unified Communication Manager CTI インターフェイス SIP トランク SIP トランク SIP トランク SIMPLE Cisco Unified Personal Communicator

図 1-1 Cisco Unified Presence の基本的な展開

SIP インターフェイス

SIP 接続は、Cisco Unified Communications Manager と Cisco Unified Presence との間でプレゼンス情報の交換を処理します。Cisco Unified Communications Manager で SIP 接続を有効にするには、Cisco Unified Presence サーバをアプリケーション サーバとして追加し、Cisco Unified Presence サーバを指すように SIP トランクを設定する必要があります。

Cisco Unified Presence で、Cisco Unified Communications Manager をプレゼンス ゲートウェイとして設定すると、Cisco Unified Presence から、SIP トランク経由で SIP サブスクライブ メッセージを Cisco Unified Communications Manager に送信できるようになります。



Cisco Unified Presence は、TLS 経由の SIP/SIMPLE インターフェイスを使用して Cisco Unified Presence に接続するクライアント(シスコまたはサードパーティのクライアント)をサ

ポートしません。TCP 経由の SIP 接続だけがサポートされます。

関連項目

- 「Cisco Unified Communications Manager で SIP トランクを設定する方法」(P.3-10)
- 「プレゼンス ゲートウェイを設定する方法」(P.5-2)

CTI インターフェイス

Computer Telephony Integration(CTI; コンピュータ/テレフォニー インテグレーション)インターフェイスは、Cisco Unified Presence サーバのユーザのために CTI 通信をすべて処理して Cisco Unified Communications Manager の電話を制御します。そのためには、Cisco Unified Presence と通信しているどの Cisco Unified Communications Manager サブスクライバでも CTI マネージャサービスがアクティブになっている必要があります。

Cisco Unified Communications Manager では、Cisco Unified Presence ユーザを CTI 対応グループに 関連付ける必要があり、そのユーザに割り当てられているプライマリ内線を CTI 対応にする必要があります。CTI ゲートウェイを Cisco Unified Presence で有効にする必要があります。

Cisco Unified Communications Manager との Cisco Unified Presence データベース同期化によって、Cisco Unified Personal Communicator クライアントの CTI 設定(CTI サーバおよび CTI プロファイル)が自動的に作成されます。どの CTI 通信も、Cisco Unified Presence サーバ経由ではなく、Cisco Unified Communications Manager と Cisco Unified Personal Communicator との間で直接発生することに注意してください。

関連項目

- 「Cisco Unified Communications Manager で CTI ゲートウェイを設定する方法」(P.3-12)
- 「CTI ゲートウェイの有効化」(P.5-4)

AXL/SOAP インターフェイス

AXL/SOAP インターフェイスは、Cisco Unified Communications Manager からのデータベース同期化を処理し、Cisco Unified Presence データベースにデータを入力します。データベース同期化をアクティブにするには、Cisco Unified Presence で同期エージェント サービスを起動する必要があります。

同期エージェントは、デフォルトでは Cisco Unified Presence クラスタ内の全ノードに全ユーザを等し くロード バランシングを行います。また、管理者は Cisco Unified Presence クラスタの特定のノードに 手動でユーザを割り当てることもできます。

シングル ノードおよびデュアル ノードの Cisco Unified Presence で、

Cisco Unified Communications Manager とのデータベース同期化を実行する際の推奨される同期化間隔については、次の URL にある『Cisco Unified Presence SRND』ドキュメントを参照してください。http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps556/products_implementation_design_guides_list.html

関連項目

「同期エージェントのアクティブ化」(P.5-5)

LDAP インターフェイス

Cisco Unified Communications Manager は、LDAP 経由の手動による設定または同期化によってすべてのユーザ情報を直接取得します。次に、Cisco Unified Presence は(AXL/SOAP インターフェイスを使用して)Cisco Unified Communications Manager からこのすべてのユーザ情報を同期化します。

Cisco Unified Presence は、Cisco Unified Personal Communicator クライアントおよび Cisco Unified Presence エンドユーザ GUI のユーザに LDAP 認証を提供します。 Cisco Unified Personal Communicator ユーザが Cisco Unified Presence にログオンし、LDAP 認証が

Cisco Unified Communications Manager で有効になっている場合、Cisco Unified Presence は Cisco Unified Personal Communicator ユーザ認証用の LDAP ディレクトリに直接移動します。Cisco Unified

Personal Communicator が認証されると、Cisco Unified Presence はこの情報をCisco Unified Personal Communicator に転送してユーザ ログインを続行します。

Cisco Unified Personal Communicator が LDAP ディレクトリを使用して、連絡先を検索し、追加することに注意してください。



Cisco Unified Presence は、Cisco Unified Communications Manager でサポートされている LDAP サーバをサポートします。

関連項目

Configuring the LDAP Server」 (P.2-16)

シスコ統合

Cisco Unified Presence を Cisco Unified Mobility Advantage に統合する方法については、次の URL にある Cisco Unified Mobility Advantage のドキュメンテーションを参照してください。

http://www.cisco.com/en/US/products/ps7270/prod_installation_guides_list.html

サードパーティ統合

このガイドでは、Cisco Unified Presence の基本的な展開を設定する方法に限って詳述します。サードパーティ統合については、次のドキュメントを参照してください。

サードパーティ統合	説明内容	参照ドキュメント
Microsoft Exchange と Cisco Unified Presence との統合	• Microsoft Exchange 2003 および 2007 との 統合	http://www.cisco.com/en/US/products/ps6837/products_installation_and_configuration_guides_list.html
	 この統合のための Microsoft Active Directory の設定 	
MOC コール制御のための Microsoft OCS/LCS と Cisco Unified Presence との統合	• MOC コール制御の CSTA ゲートウェイと しての Cisco Unified Presence の設定	
	 この統合のための Microsoft Active Directory の設定 	
	 TCP 経由のデュアル ノード Cisco Unified Presence 展開での MOC 要求 のロード バランシング 	
ドメイン間フェデレーションのための Microsoft OCS/LCS と Cisco Unified Presence との統合	• ある Cisco Unified Presence エンタープラ イズと別の Cisco Unified Presence との フェデレーション	
	• Cisco Unified Presence エンタープライズと Microsoft OCS/LCS エンタープライズとの フェデレーション	

詳細な情報の取得

Cisco Unified Presence Solution Reference Network Design(SRND)ドキュメント:

 $http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps556/products_implementation_design_guides_list.html$

Cisco Unified Presence 互換性マトリクスおよびポート リスト:

http://www.cisco.com/en/US/products/ps6837/products_device_support_tables_list.html

Cisco Unified Presence のリリース ノート:

http://www.cisco.com/en/US/products/ps6837/prod_release_notes_list.html

Cisco Unified Communications Manager のドキュメンテーション:

http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps556/tsd_products_support_series_home.html

Cisco Unified Personal Communicator のリリース ノート:

http://www.cisco.com/en/US/products/ps6844/prod release notes list.html

詳細な情報の取得